

平成29年度 旭川市妊婦健康診査事業

子育て支援部母子保健課

1 事業概要

健康な妊娠、出産を迎えるため、異常の早期発見及び適切な対応をするため、妊婦1人あたりの妊婦健康診査を最大14回、超音波検査を最大4回を限度として費用の一部を助成する。(回数毎の助成上限額は、下表のとおり)

また、里帰り等の理由で市外の医療機関で健診を受けた方は、償還払いの扱いとする。

2 対象者

平成29年4月1日以降の受診者

\*平成28年度に妊婦健康診査受診票を交付した者も含む。

3 各回数の検査項目

回数	実施時期	検査内容
1回目	8週前後	問診、診察、血圧測定、体重測定、貧血、血糖、B型肝炎抗原検査、C型肝炎抗体検査、HIV抗体検査、梅毒血清反応、風疹ウイルス抗体検査、HTLV-1抗体検査、クラミジア検査
2回目	12週前後	問診、診察、血圧測定、体重測定
3回目	16週前後	問診、診察、血圧測定、体重測定
4回目	20週前後	問診、診察、血圧測定、体重測定
5回目	24週前後	問診、診察、血圧測定、体重測定
6回目	26週前後	問診、診察、血圧測定、体重測定
7回目	28週前後	問診、診察、血圧測定、体重測定
8回目	30週前後	問診、診察、血圧測定、体重測定、貧血
9回目	32週前後	問診、診察、血圧測定、体重測定
10回目	34週前後	問診、診察、血圧測定、体重測定、B群溶血レンサ球菌
11回目	36週前後	問診、診察、血圧測定、体重測定
12回目	37週前後	問診、診察、血圧測定、体重測定
13回目	38週前後	問診、診察、血圧測定、体重測定
14回目	39週前後	問診、診察、血圧測定、体重測定

4 妊婦健康診査の各回数毎の助成額

区分		
妊婦健康診査	1回目	15,750円
	2回目	3,000円
	3回目	3,000円
	4回目	3,000円
	5回目	3,000円
	6回目	3,000円
	7回目	3,000円
	8回目	4,500円
	9回目	3,000円
	10回目	6,500円
	11回目	3,000円
	12回目	3,000円
	13回目	3,000円
	14回目	3,000円
超音波検査	1回目	5,300円
	2回目	5,300円
	3回目	5,300円
	4回目	5,300円
合計		80,950円

道内主要都市の妊婦健診委託料

H29.6.15

自治体名	助成内容		妊婦に対する健康診査についての望ましい基準(平成27年3月31日厚生労働省告示第226号)に対する助成状況	備考
	回数	妊婦一人あたりの助成額		
旭川市	18	80,950	基準項目を満たしていない	助成回数のうち4回は超音波検査
札幌市	22	81,034	基準項目にさらに内容を付加	助成回数のうち8回は超音波検査
函館市	20	85,294	基準項目にさらに内容を付加	助成回数のうち6回は超音波検査
小樽市	20	85,294	基準項目のとおり	助成回数のうち6回は超音波検査
江別市	20	85,294	基準項目のとおり	助成回数のうち6回は超音波検査
岩見沢市	20	85,294	基準項目のとおり	助成回数のうち6回は超音波検査
帯広市	20	85,294	基準項目のとおり	助成回数のうち6回は超音波検査
北見市	20	85,294	基準項目のとおり	助成回数のうち6回は超音波検査
苫小牧市	18	74,694	基準項目のとおり	助成回数のうち4回は超音波検査
釧路市	14	51,000	基準項目のとおり	妊婦健康診査に超音波検査を含む

中核市の妊婦健康診査委託料

H29.6.15

自治体名	助成内容		妊婦に対する健康診査についての望ましい基準(平成27年3月31日厚生労働省告示第226号)に対する助成状況	備考
	回数	妊婦一人あたりの助成額		
旭川市	18	80,950	基準項目を満たしていない	助成回数のうち4回は超音波検査
札幌市(政令市)	22	81,034	基準項目にさらに内容を付加	助成回数のうち8回は超音波検査
函館市	20	85,294	基準項目にさらに内容を付加	助成回数のうち6回は超音波検査
青森市	18	118,920	基準項目のとおり	助成回数のうち4回は超音波検査
八戸市	18	118,920	基準項目のとおり	助成回数のうち4回は超音波検査
秋田市	16	115,640	基準項目にさらに内容を付加	
郡山市	15	130,180	基準項目を満たしていない	
高崎市	14	98,730	基準項目を満たしていない	
川越市	14	101,010	基準項目のとおり	
越谷市	14	101,010	基準項目のとおり	妊婦健康診査に超音波検査を含む
船橋市	14	98,000	基準項目のとおり	妊婦健康診査に超音波検査を含む
柏市	18	98,000	基準項目のとおり	助成回数のうち4回は超音波検査
八王子市	15	85,460	基準項目を満たしていない	助成回数のうち1回は超音波検査
横須賀市	16	75,500	助成対象項目を指定していない	
富山市	14	103,880	基準項目のとおり	
金沢市	14	123,630	基準項目のとおり	妊婦健康診査に超音波検査を含む
長野市	18	126,470	基準項目のとおり	助成回数のうち4回は超音波検査
豊橋市	14	108,500	基準項目を満たしていない	妊婦健康診査に超音波検査を含む
豊田市	14	105,307	基準項目のとおり	妊婦健康診査に超音波検査を含む
大津市	18	93,500	基準項目のとおり	助成回数のうち4回は超音波検査
高槻市	14	120,000	基準項目のとおり	
姫路市	14	93,500	助成対象項目を指定していない	
尼崎市	14	85,327	基準項目にさらに内容を付加	妊婦健康診査に超音波検査を含む
西宮市	14	82,000	助成対象項目を指定していない	
奈良市	14	97,500	助成対象項目を指定していない	
和歌山市	20	101,190	基準項目のとおり	助成回数のうち6回は超音波検査
呉市	14	97,000	基準項目のとおり	
福山市	14	100,566	基準項目のとおり	
下関市	14	102,470	基準項目を満たしていない	妊婦健康診査に超音波検査を含む
高松市	14	114,600	基準項目のとおり	
松山市	14	90,910	基準項目のとおり	
高知市	21	110,980	基準項目にさらに内容を付加	助成回数のうち7回は超音波検査
長崎市	14	100,000	基準項目を満たしていない	
佐世保市	14	100,000	基準項目を満たしていない	
大分市	14	93,800	基準項目を満たしていない	
宮崎市	14	99,810		
鹿児島市	14	102,710	基準項目にさらに内容を付加	妊婦健康診査に超音波検査を含む
那覇市	14	99,100	基準項目のとおり	妊婦健康診査に超音波検査を含む

集計(妊婦に対する健康診査についての望ましい基準に対する助成状況の内訳)

基準項目にさらに内容を付加	6
基準項目のとおり	18
基準項目を満たしていない	8
助成対象項目を指定していない	4
未回答	1
計	37

表1: 妊婦健康診査の検査項目と実施回数

	国が基準として示している回数	旭川市が医療機関に委託している回数
血液型等の検査	1回	1回
B型肝炎抗原検査	1回	1回
C型肝炎抗体検査	1回	1回
HIV抗体検査	1回	1回
梅毒血清反応検査	1回	1回
風疹ウイルス抗体検査	1回	1回
血糖検査	2回	1回
血算検査	3回	2回
HTLV-1抗体検査	1回	1回
子宮頸がん検査	1回	1回
超音波検査	4回	4回
性器クラミジア検査	1回	1回
B群溶血性レンサ球菌(GBS)検査	1回	1回

表2: 北海道と旭川市の妊婦健康診査の助成額の比較

	北海道	旭川
1回目	10,680円	15,750円
2回目	14,140円	3,000円
3回目	980円	3,000円
4回目	980円	3,000円
5回目	4,584円	3,000円
6回目	980円	3,000円
7回目	980円	3,000円
8回目	980円	4,500円
9回目	980円	3,000円
10回目	6,580円	6,500円
11回目	2,690円	3,000円
12回目	2,980円	3,000円
13回目	2,980円	3,000円
14回目	2,980円	3,000円
超音波検査	5,300円×6回	5,300円×4回
計	85,294円	80,950円

## 表2の北海道について

道内には、妊婦健康診査を受診できる医療機関がなく、業務委託が困難な市町村があるなどの理由から、道が市町村を協定という形で取りまとめ、その代表として道内の医療機関と協定を結び、協定市町村の妊婦が協定医療機関で健診を受診できるようにしています。

協定を結んだ市町村は、道が決定した内容・金額で妊婦健康診査の助成をします。

平成28年4月1日現在、179中175の市町村が道と協定を結んでいます。

旭川市は道と協定を結ばず、独自の助成を行っています。